



巻頭言
研究最前線

Volume 4 (1)
2013. 7.17

ISSN 2185-3215

■ 巻頭言

ナノファイバーの実用化の壁とブレイクスルーについて

川口 武行 *Takeyuki KAWAGUCHI* 1

■ 研究最前線

次世代水処理膜の展望

比嘉 充 *Mitsuru Higa*

渋谷 真史 *Masafumi Shibuya*

泉川 慎介 *Shinsuke Izumikawa* 3

海水淡水化および下水再処理用逆浸透膜技術の進展

新谷 卓司 *Takuji Shintani* 7

物質分離膜としての分子インプリントナノファイバー膜

吉川 正和 *Masakazu Yoshikawa* 11

陽電子消滅法による高分子の自由体積計測とその解釈

扇澤 敏明 *Toshiaki Ougizawa* 17

ナノ材料の界面動電現象

大島 広行 *Hiroyuki Ohshima* 22

誘電分光による水の観測問題とフラクタルの概念

八木原 晋 *Shin Yagihara* 26

軟X線を用いた燃料電池・二次電池の高分解能「その場」計測

津島 将司 *Shohji Tsushima*

平井 秀一郎 *Shuichiro Hirai* 32

■ ナノファイバー学会第3回年次大会報告 36

■ 特定非営利活動法人ナノファイバー学会定款 39

■ 役員会等報告 45

■ ナノファイバー学会入会申込書

個人会員・学生会員 47

維持会員・賛助会員 48

<表紙の画像>

酢酸セルロースから精製された分子インプリントナノファイバー膜の電子顕微鏡写真

(京都工芸繊維大学：吉川正和)

